

KAGA

軍機

加賀航空隊第一〇三五號
加賀航空隊第一〇三五號
加賀航空隊第一〇三五號

軍艦加賀戰鬥詳報

「ミッドウェー」作戦六月五日ニ於テ

「ミッドウェー」基地攻撃

敵空母直衛戦
敵空母攻撃

軍艦加賀

7
20

七月三日送付

第一航空艦隊
17.7.7
接受

1275

本報告ハ生 存者ノ断片の記憶ヲ整理調製セル
モノニシテ資料則チ不備ノ為内容中ノ必要事項及其精
粗調ハル點ヲ照合資料ヲ得次第訂正ヲ期ス



目次

- 一 情勢
- 二 編制任務
- 三 主要令達報告
- 四 經過
 - (一) 母艦戰鬥經過ノ概要
 - (二) 飛行機隊戰鬥經過ノ概要
 - (一) 天候並ニ日出没
 - (二) 「ミッドウエー」基地攻撃戰
 - (三) 上空直衛戰
 - (四) 敵空母攻撃
- 五 戰果
- 六 被害

1277

39

八七
所功

見績

(目次終)

1278

40

情報 略
編制任務

軍艦加賀戰鬥詳報

「ミッドウエー」(六月五日)作戰ニ於ケル

「ミッドウエー」基地攻撃
上空直衛戰
敵空母攻撃

戦	敵空母攻	上空直衛戰	基地攻撃		任務	記
			第一隊	第二隊		
山本 旭	一飛曹	大尉 飯塚雅夫 飛特少尉 山口弘行	大尉 飯塚雅夫	大尉 小川正一	敵機攻撃 攻撃隊援護 サント島施設 攻撃	(一) 攻撃行動中ハ夫々第一航空艦隊飛行機隊等四編制ニ入ル (二) 飛行機隊編制表別紙第四
零戰 二	零戰 一六	九九式艦爆二八 (三五番陸)	九	九	敵機攻撃	(一) 飛行機隊編制別紙第五 (二) 飛行機隊編制別紙第六

事

備考

(一) 飛行機隊編制

別表

(二) 艦攻隊(指揮官少佐楠美正)一母艦攻撃準備中加賀被害

ノ為不参

三、主要命令達報告

略

四、経過

(一) 分艦戰鬥経過ノ概要

○一三〇「ミッドウエー」ノ二一〇度ニ。三三〇哩ニ近道第一次攻撃隊ヲ
 發進セシメタル后對空警戒第一配備B法トナシ第二次攻撃
 準備ヲ進メツツ飛行機隊收容為南下中。五一五頃敵
 飛行機ノ第一次來襲(大型雷爆撃機)アリ撃攘后飛行機
 隊ヲ收容次回攻撃ニ備ヘ針路ヲ西トス
 此レヨリ先八戰隊水偵ノ敵空母發見報告アリ飛行機隊收

空ヲ終リ其ノ攻撃ヲ準備轉換中ニシテ頃敵艦上機(雷撃機)及降爆ノ第二次來襲アリ其ノ中彈ニ依リ重大損傷ヲ被ル至ル

(二)飛行機隊戰鬥經過ノ概要

(一)天候並ニ日出没

(1)母艦附近

曇 雲量八 雲高五〇乃至一〇〇
 風向發艦時南着艦時北東
 視界一五哩 風速二乃至三米

(2)「ミッドウエー」附近

晴 雲量四 雲高一五〇 視界一五哩
 風向東九米

(3)日出〇二〇頃

日没一六〇頃

(4)「ミッドウエー」基地攻撃戰

(5)第二制空隊(艦戰九)

時刻	記	事
〇一三〇	母艦	
〇一四〇	母艦上空發進	
〇三二〇頃	「ミッドウエー」北西約一〇哩高度三八〇米ニテ敵ヲラマシメテ戰鬥機數機ヲ發見空戰續イテヲラマシメテ戰鬥機約二〇機小型機(艦爆ト推定)六機及水偵(複葉單「フオート」)一機ヲ發見交戰爾後「イリス」島飛行場地上敵機ニ對シ銃撃ヲ實施ス	
〇四三〇	集合點ニ於テ攻撃隊ニ合同歸途ニ就ク	
〇五一〇頃	母艦上空ニ着	
	十七小隊一番機ハ敵艦爆一機ヲ發見之ヲ攻撃	
	撃墜	

四) 第十三攻撃隊(艦爆一八)

時刻

記

事

〇一三七

發艦

〇一四五

母艦上空發進

〇三一六

「ミッドウエー」島發見突撃準備隊形ヲ制ル

自〇三四〇

「サント」島爆撃

〇四三〇

飛行機隊集合歸途ニ就ク

〇五一〇

母艦上空着

敵飛行機隊來襲味方艦船ニ對シ攻撃中

雲下高度四〇〇米ニテ待機敵機攻撃ヲ攘ニ任ス

行動圖

別紙第一

令戰圖

別紙第二

彈着圖

別紙第三

三	二		一	直
自。五 頃五	自。四 頃	自。四。〇 頃	自。一。三。〇 頃	時刻
山口飛特少尉	澤野ニ飛曹	山口飛特少尉	山本一飛曹	小隊長
3	2	3	2	機数
セリ 敵双発雷撃機九機ヲ協同攻撃三機ヲ撃墜	敵飛行艇約六機双発雷撃機約六機ヲ協同攻撃一機ヲ撃墜他ヲ撃退セリ	全 右	敵ヲ見ス	経過

(三) 上空直衛戦
 (一) 加賀ヨリ發艦セルモノ(時刻ハ確カラス)

1284

澤ノ
高橋

46

平山

五		四	
自。七。〇。頃	至。八。三。〇。頃	自。六。二。〇。頃	自。五。三。〇。頃 至。八。三。〇。頃
廿枚原二飛曹	澤野二飛曹	飯塚天尉	山本一飛曹
2	3	3	3
<p>敵雷撃機(カラス)二機 艦爆九機ヲ協同攻撃シ雷 雷機一機艦爆四機ヲ撃墜シ飛竜ニ收容セラル</p>	<p>敵雷撃機(カラス)一機 艦爆一機ヲ協同 攻撃シ雷雷機二機 艦爆一機ヲ撃墜シ三番機 ハ空戦中被弾自爆ニ番機ハ飛竜ニ收容セラル</p>	<p>敵雷撃機(カラス)約十五機 艦爆約五機ヲ協 同攻撃シ雷雷機十機 艦爆一機ヲ撃墜シ飛竜 ニ收容セラル</p>	<p>敵雷撃機(カラス)六機 艦爆六機ヲ協同致 敵雷撃機四機 艦爆一機ヲ撃墜シ三番機ハ空 戦中被弾自爆一三番機ハ飛竜ニ收容セラル</p>

山口に移り

七	六	直
自三四時頃 至三六時頃	自九時頃 至三三時頃	(二) 飛龍ヨリ發艦セルモノ (時刻確カラス)
飯塚 大尉	萩原 一飛曹	時刻
4	3	小隊 長
敵艦爆約十五機 艦爆三機ヲ見ズ 三番機及長浜飛曹ハ長良川邊ニ三番機ハ秋風川邊ニ不時着水救助セラル	敵ヲ見ズ	機数
		經
		過

五〇八三々頃	
山口飛特少尉	豊田一飛曹
2	2
敵雷雲機数機及艦爆六機ヲ協同攻撃一番機ハ空戦中被弾自爆ニ番機ハ飛龍ニ收容セラル 敵雷雲機数機及艦爆三機ヲ協同攻撃シ艦爆二機ヲ墜 三番機ハ空戦中被弾自爆ニ落テ下傘降下救助セラル 三番機ハ飛龍ニ收容セラル	

敵空母攻撃戦

加賀被害ニツキ飛龍ニ着艦收容中山本小隊ハ零
二機全艦飛行機隊指揮官ノ指揮下ニ入り敵ホーネ
ツト型母艦攻撃制空隊トシテ参加

時刻
(雑カナラス)
記
事

〇九五〇頃 飛龍發艦攻撃隊ヲ直接掩護シ進撃す

一〇三五頃 高度三五〇〇米ニテ敵ヲマシ戦斗機六機ト交戦ニ番
機分高ス計四機撃墜ス

三三〇頃 二番機飛龍ニ着艦

一番機ハ着艦直前母艦爆撃ヲ受ケタル為着艦
不能トナル

一五三〇頃 一番機萩風附近ニ不時着水救助セラル

五戦果

(一) ミッドウエー基地攻撃戦

(二) 第三制空隊(戦闘機隊)

「カラマン」戦闘機九機以上

小型機(艦爆)推定)三機

水偵一機

B-17E一機

「カラマン」戦闘機一機

(四) 第十三攻撃隊(艦爆隊)

サンド島飛行艇格納庫 二五番九命中大破大炎上

同右士官宿舎及兵員宿舎 二五番七命中大破大炎上

同右重油槽

炎上

撃墜

撃破

(二) 上空直衝戦

双発雷撃機

カカラス雷撃機

三機

艦爆

十二機

撃墜

(三) 敵空母攻撃戦

クラマン戦機四機撃墜

六 被害

(一) シッドウエ(基地) 攻撃戦

(二) 第三制空隊 (艦戦)

(三) 第十攻撃隊 (艦爆)

自爆一 被弾負傷一

自爆二 被弾機四

(二) 上空直衝戦

自爆四 戦場一

(三) 敵空母攻撃戦

ナシ

(四) 戦死傷者名簿

別紙 第七

七功績

敵信ノ敵機ト交戦良ク制空ノ目的ヲ達シタル戦機隊
又猛烈ナル敵地上砲火ヲ冒シ敵基地ノ重要施設ニ正
確ナル命中弾ヲ浴セ之ヲ大破セシメタル艦爆隊ノ功績ハ
特に顯著ナルモノト認ム

八漸見

(一) 敵空母基地攻撃戦

(二) 第二制空隊(艦戦隊)

(三) 制空隊ハ一部ヲ分離先行セシメ攻撃隊ノ到達迄ニ敵

地上空ノ制空権ヲ確保スルコト肝要ナリ

(二) 第十二攻撃隊(艦爆隊)

(四) クラマシシ戦機ハ水平速カ零戦ト略同等ナルモ空戦性能ハ零戦ニ劣ル但シ機体ノ強度ハ大ナルカ如ク
 (ハ) ニコ機銃ノ携行弾数ハ不足ニシテ一銃少クトモ一ノ發ヲ要スルモノト認

(イ) 地上目標ニ對シニ々中隊以上ノ兵力カ全機全一方向ヨリ進入スルハ防禦砲火及敵戦機ニ依ル被害大ナル傾向アリ
 各中隊毎ニニ〇度乃至三〇度進入方向ヲ變ジタル異方向進入ヲ可トス 且日常訓練ニ於テ斯カル兵ヲモ考慮シ訓練ヲ實施スルヲ要ス

(ロ) 多数目標ニ對スル爆撃ハ風下側ノ目標ヨリ順次爆撃スルヲ要ス風上側ヨリ爆撃スルトキハ火煙ノタメ後續機ノ目標視認困難ナリ

(一) 制空隊、先行時機、攻撃隊目的地到達ハ一五分乃至三分前ヲ適當ト認ム

(二) 援護戰鬥機隊ハ攻撃隊、後上方ニ位置スルヲ可トス
高度差ハ五〇〇米乃至一〇〇〇米ヲ適當ト認ム

(ホ) 艦攻隊ハ八〇番爆弾ニ依ル水平爆撃ハ地上砲火制圧ニ對極メテ有効ニシテ爾後ノ攻撃隊ノ行動ヲ容易ナラシムルコト大ナリ携行爆弾ハ小ナルモノ多數ヨリモ大ナルモノ一發ノ方効果的ナルモノト認ム

(ハ) 九九式艦爆改造意見

(一) 搭載機銃ハ固定銃並回銃共十三耗以上ノ口径ヲ有スルモノ
裝備ノ要アリ

(二) 現用艦爆艦攻艦戦ハ何レモ僅小ナル被害ニ依リ大災ヲ若起スルモノ
多シトシテ燃料タンクノ漏洩防止裝置ノ必要アルモノト認ム

(三) 上空直衛戦

(ト) 復座機専用ノ小型寫真機ヲ必要ト認ム

(四) 直衛機ハ電話ヲ主用シ制空隊直衛隊ノ電波ヲ同一トナスヲ要ス

アルモノト認ム 飛行機ノ發着頻繁ナル狀況ニ於テハ制空隊用直衛隊

用ト飛行機ヲ判然ト分離シ使用スルヲ不可能ナル付

(四) 直衛機ノ配備ハ六〇〇、三〇〇、一〇〇、米ノ三段配備ト

ナスヲ可ト認ム 又低高度ヨリノ來襲機ニ對シハ甲板待機飛行機

ヲ以テ應ジ得ルヲ以テ配備ハ上層ヨリ密トナスヲ可ト認ム

(ハ) 又ハf0ヲ封空哨戒機トシテ直衛機ト併用スルハ有効ナルモノト認ム

(ニ) 耗機銃携行彈數及彈丸威力ヲ更ニ増大スルノ要ヲ痛感ス

(ホ) 今次戰鬥ノ經驗ニ鑑ミ、左ノ二點ハ特ニ注意對策研究衛

立、必要アルモノト認ム

第一味方砲撃ノ味方戰鬥機ニ對スル被害防止策

第六次混戦中於ケル上空直衛ノ指揮無ニテノ通信(特ニ迅速確
 實ナル敵発見報ノ通達法)

(終)

別紙第四一

「インドウエー」基地攻撃戦参加戦三機隊編制表

飯塚大尉									中隊長
17D			16D			15D			小隊長
萩原一飛曹			鈴木一飛曹			飯塚大尉			小隊長
3	2	1	3	2	1	3	2	1	機長
一飛	一飛曹	一飛曹	一飛	一飛曹	一飛曹	一飛	一飛曹	大尉	標
惠川好雄	井藤廣美	萩原三男	高橋英市	長浜芳和	鈴木清延	高岡松太郎	田中行雄	飯塚雅夫	員

別紙第四二

「ミッドウェイ」基地攻撃戦参加艦爆隊編制表

川			小			尉			大			官俾指		
隊			中			一			第			隊中		
尉			大			川			小			長隊中		
23D			22D			21D			隊小			隊小		
長曹飛合河			尉中村中			尉大川小			長隊小			長隊小		
3	2	1	3	2	1	3	2	1	3	2	1	統	番	機
三	二	一	三	二	一	三	二	一	三	二	一	等	級	標
先	西	引	渡	村	中	宮	田	小	小	氏	氏	名	名	名
島	次	宇	邊	上	村	長	中	川	川	氏	氏	名	名	名
徳	俊	根	利	吉	五	市	武	正	正	氏	氏	名	名	名
男	雄	幸	一	喜	郎	市	夫	一	一	氏	氏	名	名	名
三	一	飛	三	一	一	三	一	飛	飛	等	等	級	級	級
飛	飛	曹	飛	飛	飛	飛	飛	曹	曹	級	級	級	級	級
曹	曹	長	曹	曹	曹	曹	曹	長	長	級	級	級	級	級
小	別	河	木	黒	内	平	勝	吉	吉	氏	氏	名	名	名
島	宮	合	村	木	川	山	見	川	川	氏	氏	名	名	名
武	利	治	昇	壽	祐	繁	一	克	克	名	名	名	名	名
彦	光	郎	昇	三	輔	樹	一	巳	巳	名	名	名	名	名

正								
隊中二第								
尉大部渡								
260			250			240		
長曹飛本藤			長曹飛島中			尉大部渡		
3	2	1	3	2	1	3	2	1
一飛	一飛曹	飛曹長	三飛曹	二飛曹	一飛曹	三飛曹	二飛曹	飛曹長
谷奥	鈴木伏	藤本卓鳥	砥綿清美	苗元實秀	今宮保	山口利七	小野源	樋渡利吉
一飛	二飛曹	一飛曹	二飛曹	三飛曹	飛曹長	二飛曹	二飛曹	大尉
川口俊光	渡辺政造	市野尊一	北村一郎	永峯雪雄	中島米吉	岩政將雄	久恒吉市	渡部俊夫

別紙第五

上空直衛戦参加戦斗機隊編制表

加賀ヨリ發艦セルモノ

飛田ヨリ發艦セルモノ

直	小隊長	操縦員	直	小隊長	操縦員
一	山本飛曹	1 飛曹 山本 旭	六	荻原飛曹	1 飛曹 荻原 五男
		2 飛曹 平山 巖			2 飛曹 甲斐 巧
二	山口飛特尉	1 飛特尉 山口 弘行			3 飛曹 甲斐 巧
		2 飛曹 豊田 一義			4 飛曹 長浜 芳和
		3 飛曹 阪東 誠	七	飯塚大尉	1 大尉 飯塚 雅夫
三	沢野二飛曹	1 飛曹 澤野 繁人			2 飛曹 鈴木 清延
		2 飛曹 甲斐 巧			3 飛曹 中山 香岡
四	山本飛曹	1 飛曹 山本 旭			4 飛曹 長浜 芳和
		2 飛曹 平山 巖			

五

豊日一飛曹	山口飛特少尉	萩原一飛曹	沢野三飛曹	飯塚大尉	
2	1	2	3	2	3
一飛 高田松太郎	三飛曹 豊田一義	三飛曹 甲斐 巧	一飛 高橋 英市	一飛曹 鈴木清延	三飛 中上 高
	2	1	2	3	1
	三飛曹 阪東 誠	飛特尉 山口 弘行	一飛 惠川 好雄	一飛曹 長 浜 芳 和	大尉 飯塚 雅夫

列紙第六

敵空母攻撃戦参加戦機隊編制

山本一飛曹	小隊長		
2	機番		
一飛曹 山本 旭	操縦員		
三飛曹 坂東 誠			
飛曹分隊長大尉 森茂	記		
参加 指揮下入り	事		

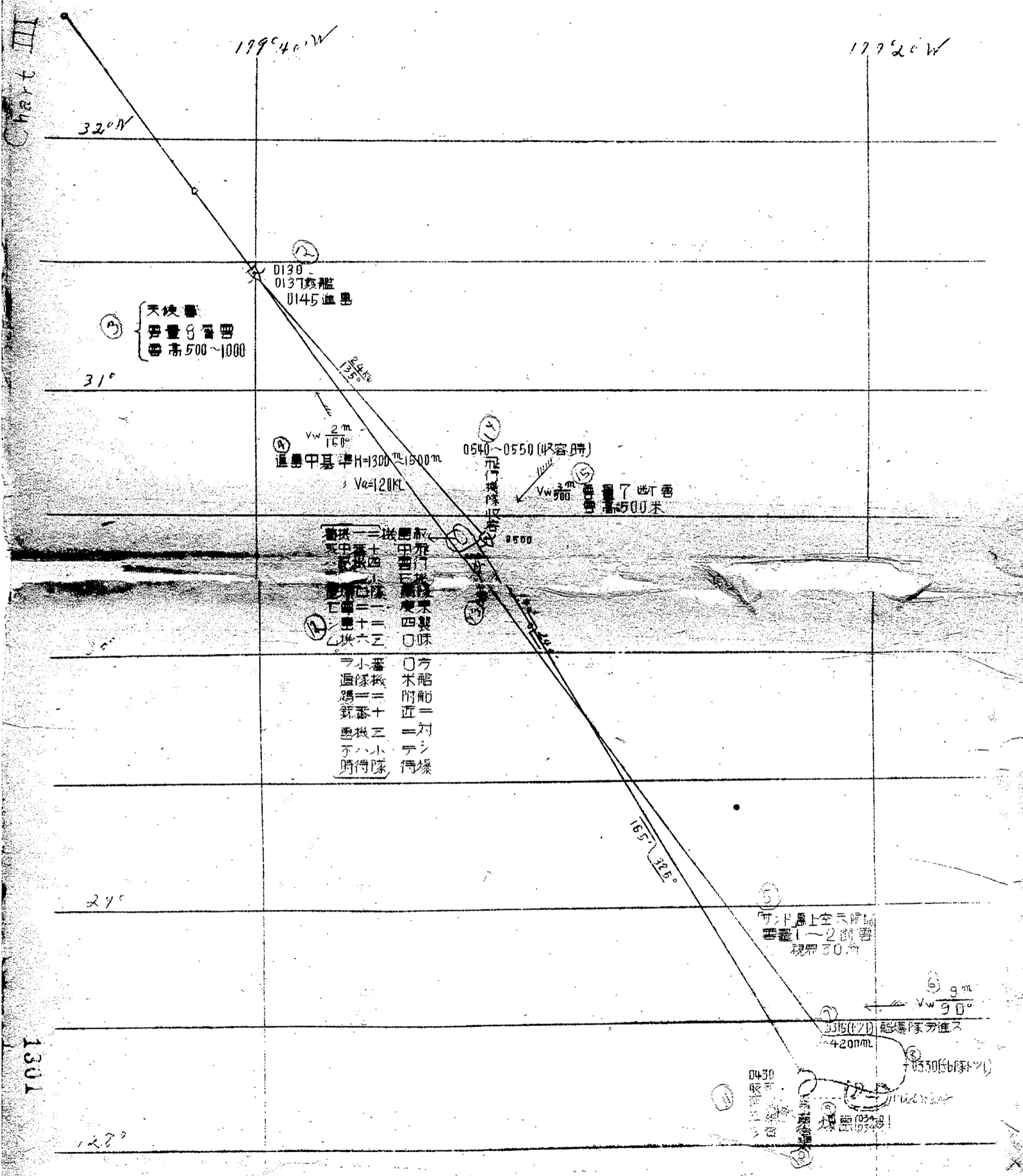
別紙第七
戦死傷者名簿

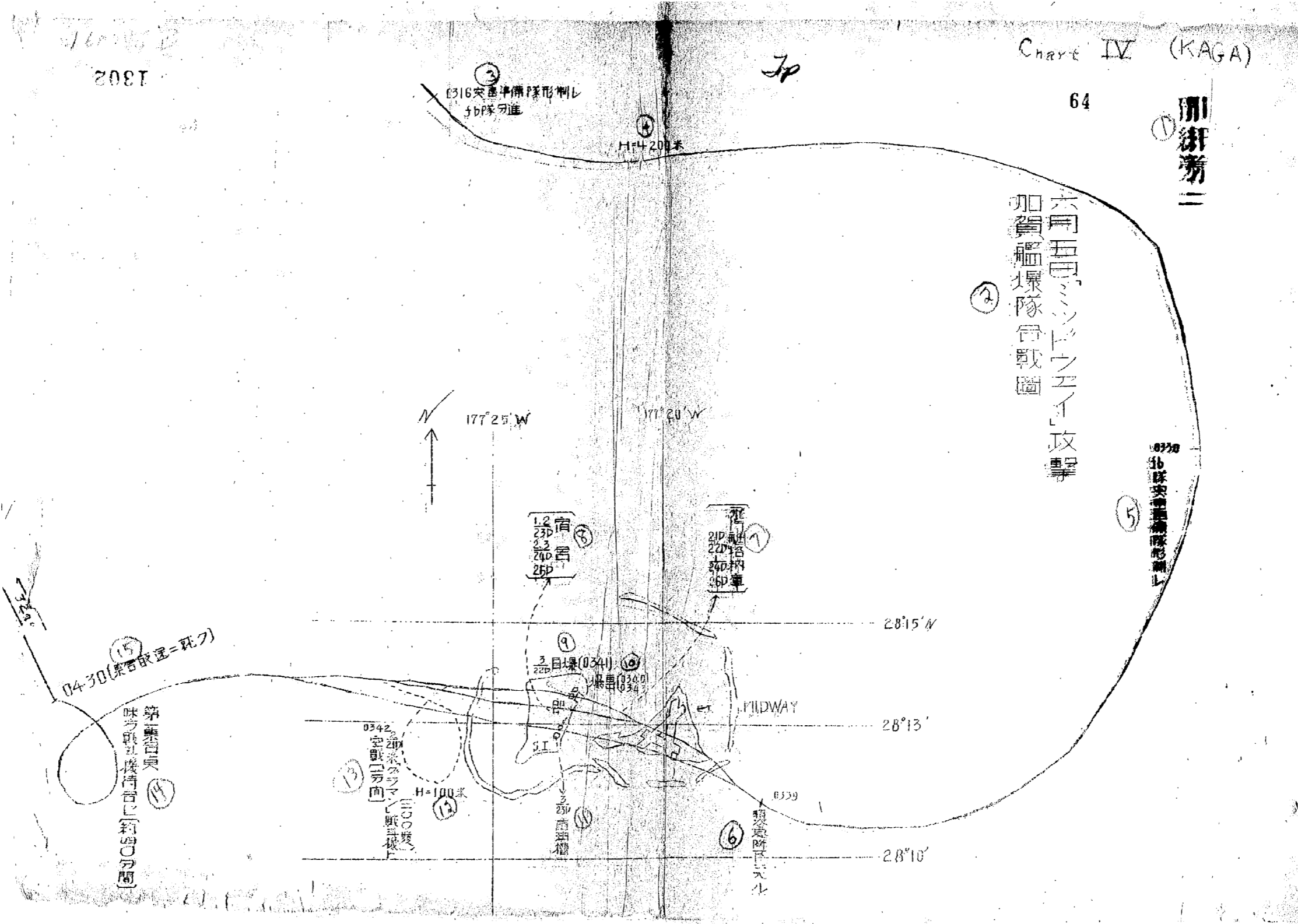
戦傷	戦傷死	戦死	戦死傷別	機種	官等	氏名	記事
上空直衛戦	地上攻撃戦	上空直衛戦	参加戦 ミントウ 基地攻撃 戦	戦 爆	一飛曹 二飛曹 三飛曹	豊田一義 田中行雄 高橋英市 沢野敏人 平山巖 山口弘行 木村昇	敵高角砲 依り
戦	戦	戦	戦	戦	官等	氏名	記事
一飛曹	一飛曹	一飛曹 二飛曹 一飛	一飛曹 二飛曹 三飛曹	一飛曹 二飛曹 一飛	氏名	氏名	記事
豊田一義	田中行雄	高橋英市 沢野敏人 平山巖 山口弘行	木村昇	井藤廣美 渡辺利一	氏名	氏名	記事

Chart III (KAG)

Fig 63

六月五日、ドウェイ、及 暹羅艦隊行期圖





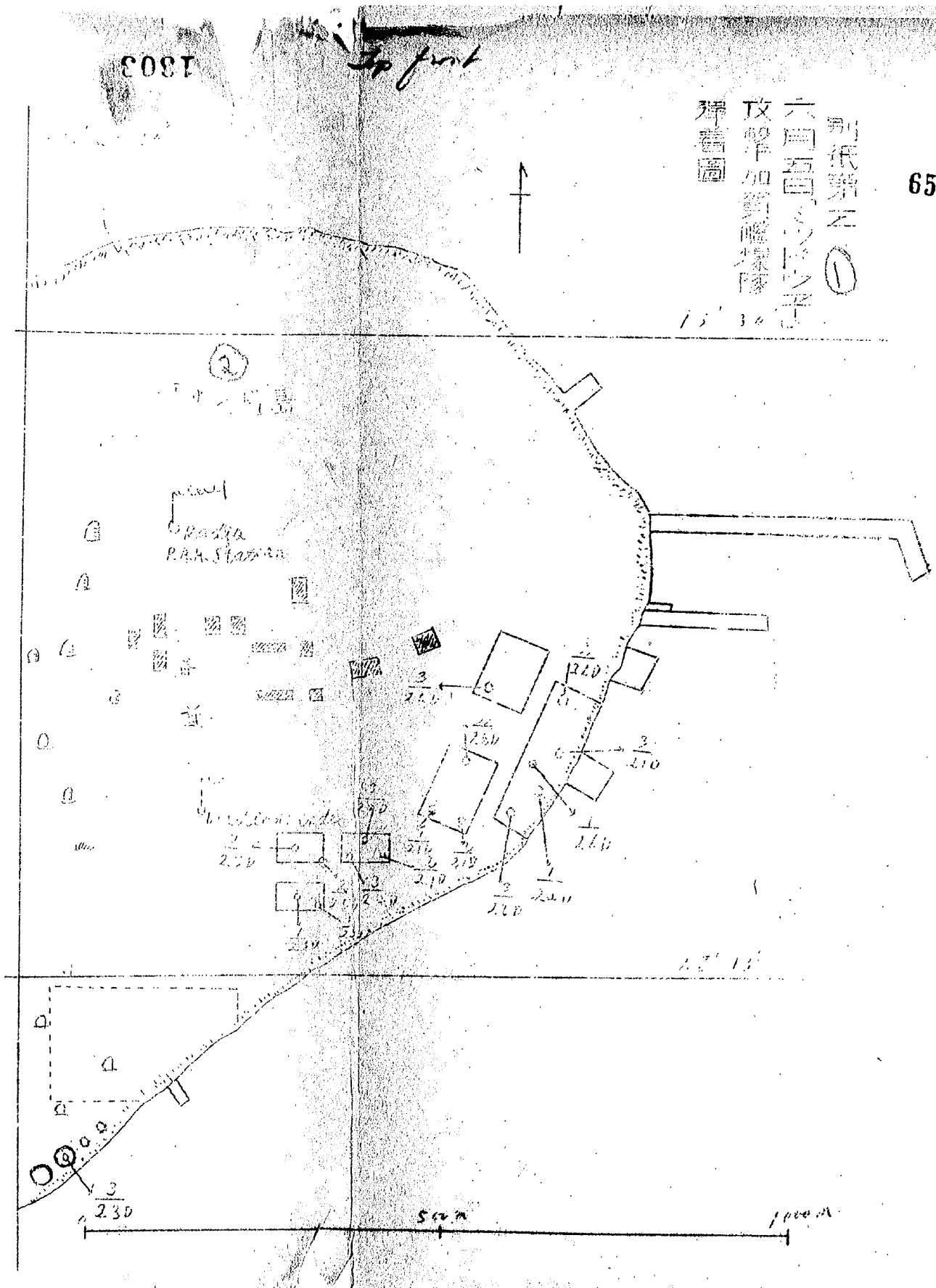
1303

30 feet

Chart V
(KAGA)

65

別紙第之
六頁五頁、ミソノ子
攻撃中加賀艦隊
陣着圖



東太平洋
方面作戰
軍艦蒼龍
戰鬥詳報

軍艦

自昭和十七年五月二十七日
至昭和十七年六月十四日

海軍省大元帥室
蒼龍軍艦第一號

SORYU

軍艦
蒼龍

下
子
送
付

1305

67

(一) 飛行警戒戦闘詳報

(四)(三)(二)

功被成
績善果

敵ヲ見
大ナリ

直衛	討善	警成	前路	任務
9916x4	9916x2	9916x2	9916x2	機用
池永弘	二七五	山本太郎	比呂長	指揮官
加藤末	渡辺散	遠藤定雄	池永弘	操縦員
入澤良一	福本武	中竹悟	高橋英吉	偵察員
			江家壽	電信員
			六番	兵装
			爆弾	時鐘
			銃	記号
			第一師團	
			第一師團	
			第一師團	

五月二十七日
飛行機隊編制

前 路 警 戒						任 務 分 区
六	五	四	三	二	一	直
97f°x2 (各直)						使 用 機
中 松 太 朗	石 井 利 一	金 井 武 和	山 本 貞 雄	田 中 敬 介	杉 山 弘 興	指 揮 官
佐 藤 長 作	佐 藤 嘉 久	藤 原 嘉 久	鷲 尾 茂	宮 崎 徳 三 郎	岩 田 高 明	操 縦 員
母 原 白 平	中 松 太 朗	石 井 利 一	紺 野 喜 悦	山 本 貞 雄	鹿 熊 泰 吉	偵 察 員
永 井 福 次 郎	渡 辺 勇 三	新 井 嘉 年 吉	西 田 孝 隆	江 塚 壽	上 井 敬 二	聖 信 員
備 全 裝 機 銃						兵 裝 査 査 員
一七三〇	一六四五	一五〇〇	一五〇〇	一三〇〇	〇九三〇	〇七〇〇
前 路 警 戒 第一配備 (明戦策所定)						記 事

五月三十一日
飛行機隊編制

対 養 直 衛						任 分
六	五	四	三	二	一	直
99fb x 2 (各直)						使 員
中 東 一 彌	藤 田 多 志	大 新 三	荒 金 政 喜	志 木 利 雄	藤 田 多 志	指 導 官
池 永 弘	山 中 正 三	加 藤 末	遠 藤 定 雄	須 藤 市 郎	山 中 正 三	援 隊 員
高 橋 秀 吉	藤 田 多 志	大 新 三	中 野 啓	山 口 積	土 屋 嘉 彦	偵 察 員
備全裝機銃各二						電 信 員
一 七 五 〇	一 六 四 五	一 五 〇 〇	一 三 〇 〇	一 三 〇 〇	〇 七 〇 〇	兵 裝 着 時
(AF 戦隊 所定)						記 章

1303

71

(四)(三)(二)

功被成
績宮果

敵ヲ見ズ
ナシ
大ナリ

1310

72

(二)

六月五日
戰鬪詳報

六戰果
戦果

空母上空		空戦場所機		空戦		空戦	
雷撃機	急降下爆撃機	雷撃機	急降下爆撃機	雷撃機	急降下爆撃機	雷撃機	急降下爆撃機
計	計	計	計	計	計	計	計
6	2	3	1	7	0	2	4
3	0	3	1	2	1	1	1
3	0	3	1	2	1	1	1

記
事
確実撃墜急降下爆撃機
十機（被弾直前機銃未依撃
隊之除々他八機不戦斗機並
他艦船、砲火ト協同三依ル

記
事
戦死者重傷入
院者重傷入
員、戦果未調
査

總計

三八

七

二三

空戰 累計敵機撃墜機数

七一機 内不確實一四機 協同撃墜 四七機

右、數字ハ「ミッドウエー」上空ニ於ケル戰果ヲ除ク外、戰場ニ於テ空戰砲戰同時ニ實施サレ自戰鬪機ニ於テモ協同攻撃ヲ實施セルモノ多ク戰死者重傷入院者隼鷹派遣員戰果未調査ト相俟ツテ相當ノ修正ヲ要スルモノト認ム

(三) 爆撃

「ミッドウエー」「サウンド」島

高角砲群一壊滅

八〇機陸五發命中

「イースタン」島

滑走路破壊格納庫炎上

八〇番陸六發命中
八〇番通六發

1313

75

航空
魚衛隊
戦闘詳報
戦闘機隊

0715	0700	0745	0730	0730	0730	0730
六	五	四	三	二	一	直
杉山一七五	原田一七五	藤田大尉	藤田大尉	小田一七五	原田一七五	小隊長
170	130	110	110	120	130	小隊
杉山一七五	原田一七五	藤田大尉	藤田大尉	小田一七五	原田一七五	一番機
野田一七五	岡元一七五	高橋一七五	高橋一七五	田中一七五	岡元一七五	二番機
吉松一七五	長澤一七五	川俣一七五	川俣一七五	高島一七五	長澤一七五	三番機
敵雷撃隊三機攻雲ノ為発艦	敵水雷隊十機攻雲ノ為発艦	敵水上機隊十機攻雲ノ為発艦	敵雷撃隊十機攻雲ノ為発艦	敵大艇一機攻雲ノ為発艦		記

編制送發着

(二)

一 敵 艦 過

0	0	0	0	0	0	0	0	0
七	七	六	五	五	五	四	四	三
二	一	三	三	〇	〇	四	〇	〇
五	〇	〇	七	五	二	五	五	〇

敵 大 艇 一 機 八 五 度 二 五 〇 〇 米 二 發 見

敵 雷 雲 隊 (B-26 十 三 機) 九 〇 度 約 一 五 〇 〇 米 二 發 見

敵 水 平 爆 真 隊 (B-17 十 機) 雲 上 高 度 四 〇 〇 〇 米 發 見

(B-17 三 機) 發 見

敵 艦 爆 (約 十 機) (B-17 六 機) 發 見

(B-17 三 機) 母 艦 上 空 高 度 四 〇 〇 〇 米 至 五 〇 〇 〇 米 三 發 見

敵 艦 上 雷 真 機 (十 七 機) 三 十 度 二 〇 〇 〇 米 發 見

敵 雷 雲 隊 (約 二 十 機) 發 見

敵 艦 爆 (十 二 機) 母 艦 上 空 高 度 四 〇 〇 〇 米 二 發 見

爆 真 三 〇 〇 〇 母 艦 三 彈 命 中 火 災

(三) 戦術概要

(1) 第一直

○一三〇ノミッドウェーに攻雲隊ト同時ニ發艦高度三〇〇米ニテ哨戒
 中〇四〇五頃敵艦上雷雲機九機ヲ發見一番機ハ二機雲隊上
 (四一機協同)ニ番機ハ二機協同雲隊三番機ハ二機協同雲隊上
 ○六三〇頃收容ス

(2) 第二直

途中中隊艦ニ乗艦シ分離別動セルヲ以テ調査未済

(3) 第三直

○四〇五敬多報ニ依リ發艦 ○四一〇頃母艦ノ九〇度方向ニ敵双發
 雷雲機十數機ヲ發見ニ番機ハ一機ヲ協同雲隊セリ
 ○四五〇頃敵艦爆約十五機ヲ母艦ノ九〇度方向ニ發見一番
 機ハ三機雲隊(内協同二機)ニ番機ハ一機協同雲隊セリ
 三番機(川俣三飛曹)ハ戦死セル爲戦果不明
 ○六三〇頃收容ス

(4) 第四直

○六四五散言報ヨリ發艦○七〇〇頃母艦ノ一二〇度方向ノ敵艦上雷
雲機十數機ヲ發見

一番機ハ四機雲墜(内三機ハ協同)ニ番機ハ一機ヲ確實ニ雲墜
外敵機ニ攻雲ヲ加ヘタルモ効果不明此ノ空戦ニ於テ三番機ハ
候ニ飛曹ハ攻雲後後避退ノ際海中ニ突入ルモノノ如シ○七一〇
頃敵艦上雷雲機約十機並ニ掩護戰闘機四機(下ラマシ)
ヲ發見敵戰闘機ト交戦雲退セル後敵雷雲機ヲ攻雲一番
機ハ三機雲墜(内二機協同)ニ番機ハ敵戰闘機ト交戦後
飛龍ニ收容一番機ハ〇七二五頃胴体燃料箱ニ被彈火災ヲ起
セル爲ニ高度五〇〇米ニテ急下傘降下野分ニ收容サレタリ

(5) 第五直

○七〇〇散言報ニヨリ發艦○七一二頃敵艦上雷雲機十數機ヲ發見
一番機ハ二機雲墜(内一機協同)ニ番機ハ兩後他艦ニテ分離別
動セル爲ニ現在戰果調査未済三番機(長瀬三飛曹)ハ三雲
後被彈火災ヲ起シ墜落セルモノノ如シ

(6) 第六直

引續キ敵艦爆水ヲ發見ニ機ニ對シ協同攻撃ヲ行ヒ火災ヲ起サ
 シメタルモ最後ヲ確認シ居ラス尚逃走中ノ艦爆ニ對シ追躡攻撃
 ヲ加ヘシモ雲墜スルニ至ラズ内一機ハ黒煙ヲ曳キツツ逃走セリ
 一〇二〇頃一六二番機飛龍ニ着艦

〇七一五系襲撃セル敵雷艇機攻撃ノ命ヲ受ケ發艦

一番機八四機雲隊(内一機協同一機不確)三番機八四機雲墜

(内二機協同)二番機八重傷ノ為調査未済

一〇二〇頃飛龍ニ着艦

(四) 戦果

戦死 〇 重傷者 並ニ他艦ニテ分離別動セル者アルヲ以テ一部不明
點アルモ現在判明セル所左ノ通り

呉艦

雷雲機 二五機 (内協同一五機 不確實一機)
爆雲機 (降爆) 七機 (内協同五機 不確實三機)
計 三二機 (内協同二〇機 不確實四機)

(五) 被害

(1) 人員

戦死 二名

(2) 兵器機材

全機 七失

(六) 消耗 彈藥 〇

全機 七失ニ付不明

(七) 功績

(六) 所見
 來襲セル敵雷爆翼機ヲ殆ント全機雲墜シ其功績頗群ナリ

- (1) 母艦ノ見張能力ノ曾進ニ關シテハ施設ノ改善ハ共ニ上空直衛指揮ト關連セシメ編制ヲ改メト共ニ徹底的ノ訓練ヲ要ス
- (2) 少クモ旗艦ニハ上空直衛隊指揮官トシテ戦闘機出身ノ専務隊長ヲ配スルノ要アリ
- (3) 戦闘機電話ノ使用電波ヲ制空隊用上空直衛同ノ三種類ニ分ケレ不_レ必要ナルノミナラズ今回ノ如キ電波轉換ノ暇無キ場合直衛指揮ニ支障ヲ来スコトアリ
- (4) 敵雷爆機ニ味方戦闘機過集中ノ傾向大ナリ

1321

83

「ミッドウエー」攻撃戦

戦術
隊

隊空制三第			区分 機務主任 任務指揮官 小隊長 小隊
機九戰艦武零			
減機敵也空			搭乗員 機番号
治政波管尉大			
杉山 一飛曹 武天	田中 飛特少尉 平	管波 大尉 政治	搭乗員 機番号
170	160	150	
吉松 三飛曹 一八九	野田 一飛曹 一八八	杉山 一飛曹 一八七	搭乗員 機番号
	青川 三飛曹 一八六	秋野 三飛曹 一八五	搭乗員 機番号
	田中 飛特少尉 一八四	岩淵 一飛曹 一八三	搭乗員 機番号
		三田 一飛曹 一八二	搭乗員 機番号
		菅波 大尉 政治 一八一	搭乗員 機番号
備装令銃機			兵壯
政真			任 教力
サント島水上 基地飛行機			

(一) 編制任務

(=)

○一三〇 一般経過
 ○三一五
 ○三二〇
 ○三三三
 ○四二〇
 ○五三五
 ○五五〇
 ○六四五

發艦
 ミッドウエール島發見
 敵戰鬥機(アラマン)ト空戰開始
 味方攻撃隊「ミッドウエール」島施設爆撃
 集合帰途ニ就ク
 母艦上空帰着
 敵大型陸上攻撃機空襲ニ依リ直ニ上空直衛配備就ク
 六機收容
 三機收容

(三) 戦闘概況

「ミッドウェー」島ニノ度一五淫高度三五〇米ヲ艦攻隊ヲ掩護
シツツ「ミッドウェー」島ニ向ケ進雲中ノ三ニノ敵グラマン艦上戦機
機十数機ノ味方攻雲隊ヲ攻雲セントスルヲ発見シ各制空隊
協同シテ攻雲真墜ス

(1) 第十五小隊

「ミッドウェー」島ノ三ノ度五哩高度ニ〇〇米ニ於テ味方艦攻
隊攻雲中ノ敵「グラマン」戦闘機ニ機ヲ協同雲墜敵ハ遂ニ下傘
降下シ飛行機ハ同地ニ突入ス外ニ数機我ガ艦攻攻雲シ
來ル敵戦闘機ヲ攻雲セルモ雲隊ニ至ラズ

「四」ノ敵陸上飛行場上空ニ〇米ニ於テ敵戦闘機一
機雲墜ス

(2) 第十六小隊

「ミッドウェー」島ノ六ノ度五哩ニ於テ我ガ攻雲隊ヲ攻雲シ
テタル敵艦戦機ニ機ヲ雲墜シ一機ヲ協同雲墜シ外数機ニ
攻雲ヲ知ヘタルモ雲隊ニ至ラズ

(3)

第七七小隊

○三二〇四隊長ノ空雲下合アリタルモ味方戰艦機優劣カ爲上空支配
 後任々空戰終了後敵水上陸上基地ヲ索敵セルモ敵ヲ見ズ
 三番機ハコノミマシ戰艦機ヲ對シ一雲ヲ加ハシモ効果ナシ
 二番機ハ空傷爲調木直未済

制空隊母艦ニ歸途中〇五三〇母艦發見ト同時ニ母艦艦尾附近
 ニ敵爆雲機隊ノ彈着ヲ認メ直ニ上空直衛配備ニ就ク
 〇五四〇敵大型陸上攻雲機(四機)ノ南下スルヲ高度四〇〇〇米ニ
 發見之ヲ攻雲セルモミッドト空トレ攻雲ニ於テ二〇発機銃ハ全
 部消耗シアリシ爲効果小雲陸上スルニ至ラス

(四)

戦果 第十七小隊ニ番機 戦果ヲ合ス

グラマン機上 戦果 燃 具 墜 確 實

不 確 實

ニ 四

機

(五)

被害

ナシ

(六)

消耗 彈藥 包
全機 七 矢ニ付不明

(七)

功績

拔 隊 ナリ

(八)

所見

特ニナシ

1327

89

「ミッドウェイ」攻撃戦闘詳報

艦攻隊

「シンドウ」 攻撃戦闘詳報
 「シンドウ」 陸上施設並ニ高角砲陣地爆撃

二兵力

九七式艦攻ニニ型

十八機

八〇番陸(通)各一
 機銃 全裝備

三 部		二 部		一 部		機銃	偵察員	電信員	記事
大尉	大尉	飛曹長	飛曹長	飛曹長	飛曹長	小隊長	偵察員	電信員	記事
伊東忠男	伊東忠男	中村太門	岩田高明	藤原嘉六	中村太門	探偵員	平次郎	小町	編制
飛曹 鶴見 茂	飛曹 大尉 伊東 忠男	飛曹 藤原 嘉六	飛曹 岩田 高明	飛曹 藤原 嘉六	飛曹 中村 太門	員	波貫 二	若宮 秀夫	第五編制
飛曹 紺野 嘉悦	飛曹 川本 良枝	飛曹 石井 利一	飛曹 鹿熊 条吉	飛曹 中村 太門	飛曹 渡辺 勇三	員	敬 介	小川 政二	第二隊
飛曹 浮谷 弘	飛曹 向畑 壽一	飛曹 西田 孝雄	飛曹 土井 敬二	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	員	敬 二	小川 政二	第一隊
	飛曹 倉谷 定茂	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	員	小川 政二	小川 政二	指揮官
		飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	飛曹 渡辺 勇三	員	小川 政二	小川 政二	指揮官

攻					隊				
平					次				
親	足	男	大	尉	小	本	貞	雄	
飛曹長 三井武和	飛曹長 三井武和		大尉 山本貞雄	尉 山本貞雄	小 飛曹長	本 飛曹長	貞 大迫加一	雄 大迫加一	
飛曹 下村 拾三	飛曹 木村 正	飛曹 梶藤 長作	飛曹 原田 正澄	飛曹 越智 正武	飛曹 宮崎 信三郎	飛曹 根食 貞憲	飛曹 川島 甲治	飛曹 田辺 正直	
飛曹長 金井 武和	飛曹 加藤 豊則	飛曹 安藤 昌平	大尉 山本 貞雄	飛曹長 八代 七郎	飛曹 佐野 與光	飛曹長 大迫 加一	飛曹 杉山 弘興	飛曹 佐藤 久	
飛曹 細田 喜代次	飛曹 秋浜 哲郎	一飛 永井 福太郎	飛曹 鈴木 四郎	飛曹 早川 潤一	飛曹 江塚 嘉壽	飛曹 北山 忠雄	飛曹 荒井 辰雄	飛曹 新井 嘉年雄	

経過概要

時刻

記

事

0130	飛上集合発進	進撃針路一三〇度
0145	突撃準備隊形制シ	
0215	敵機群と遭遇	約三〇乃至四〇機ト交戦
0230	敵機群と交戦	敵機約三〇機ト交戦
0300	三中队集合発撃	途ニ就ク
0330	一中隊機群と交戦	途ニ就ク
0400	母艦上空	
0450	收容	

六〇分 果(別紙第一戦闘概要)ニ参照
 一) 燃(燃)

六被官

(一)人員

負傷者	未歸還	准士官以上	下士官	兵
			③	
				①

(二)空戦

撃墜

戦闘機(下等機)三機(内不確實一)

中隊	目	標	効	果
第一中隊	四島高角砲陣地		全弾命中高角砲陣地ヲ沈黙セシメリ	効果甚大
第二中隊	イーストン島飛行場滑走路		全弾命中滑走路ヲ破壊セリ	効果甚大
第三中隊	全	志	全弾命中滑走路破壊格納庫炎上	効果甚大

七功績 技群ナリ

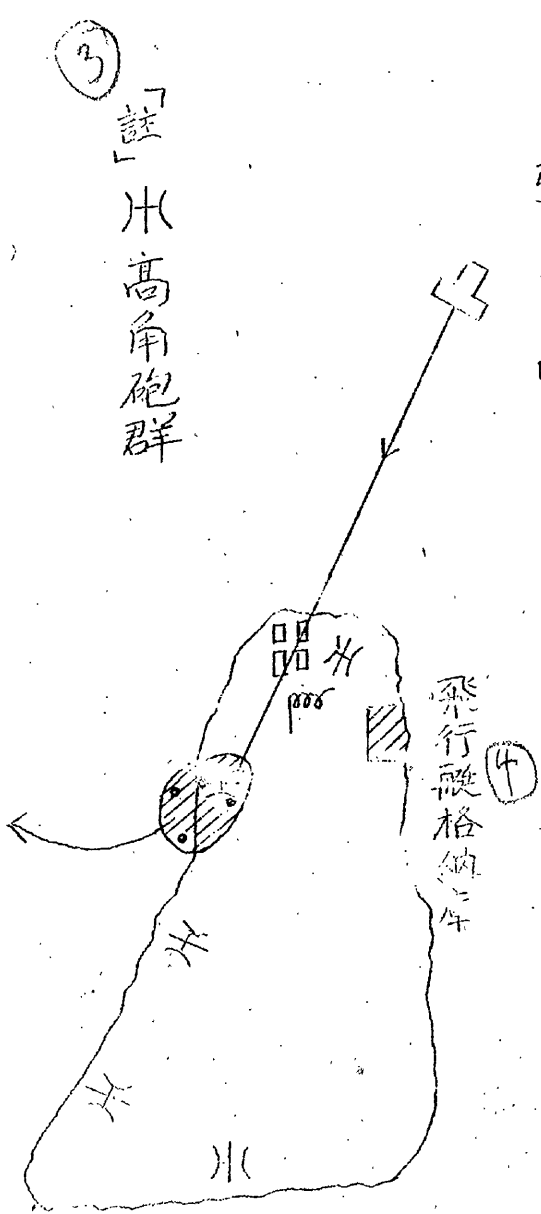
機材
被弾機
即時使用可能機

- 一 機
- 一 機
- 二 機

全機
被弾為不時着
未歸還一目爆確認セズ
飛竜=收容

別紙第一
 戦闘概要
 空戦 (第三改撃隊)

三中隊	二中隊	一中隊	中隊
"	"	開始時刻 〇三二一	開始時刻 〇三二一
"	"	終了時刻 〇三三〇	終了時刻 〇三三〇
"	"	一回撃	一回撃
一三〇〇	一五〇〇	一七一〇	一七一〇
被撃不時着	被撃不時着	被撃不時着	被撃不時着
3機 人員舞風三救助	4機 人員浦風三救助	4機 被撃不時着	4機 被撃不時着
			記



0三三四	爆撃時刻	目 標	爆撃針路高度	気 速	効 力	果 報	記 事
ニニ〇度	ニニ〇度	ニニ〇度	ニ七〇〇米	一三五節	三命 中沈黙 甚大	一高角	

(二) 爆撃
第一中隊

69579

第二三中队

⑤ ⑥

第三中队 三三九	第三中队 三三四	中隊 鐵橋	標	爆撃 路	高度	気速	効	果	記	事
分	飛行場 路	目		一八〇度	三四〇米	一二五節	全破 命令 中隊 走路			
右	路			全	右	右	松 樹 一 棟 炎 上			

註
①
水
高角砲並
機銃陣地

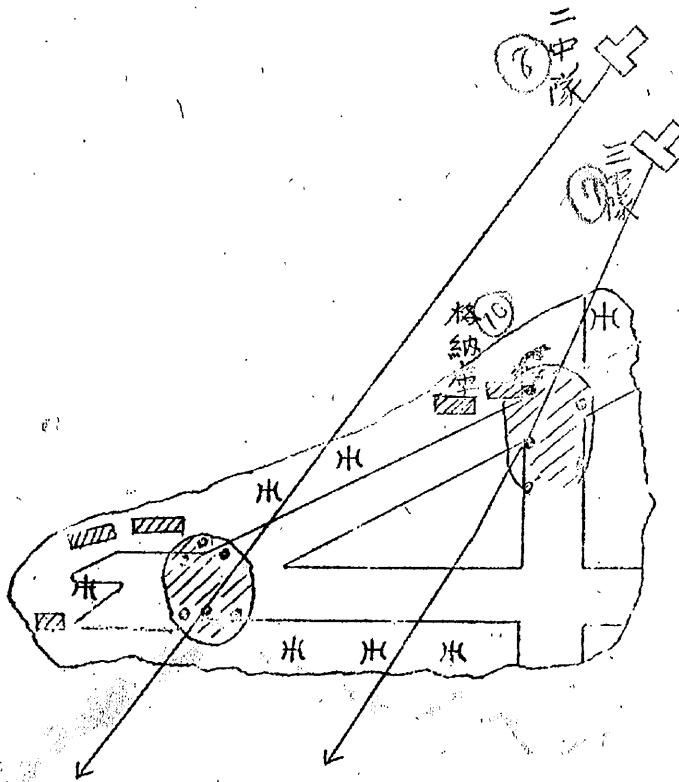
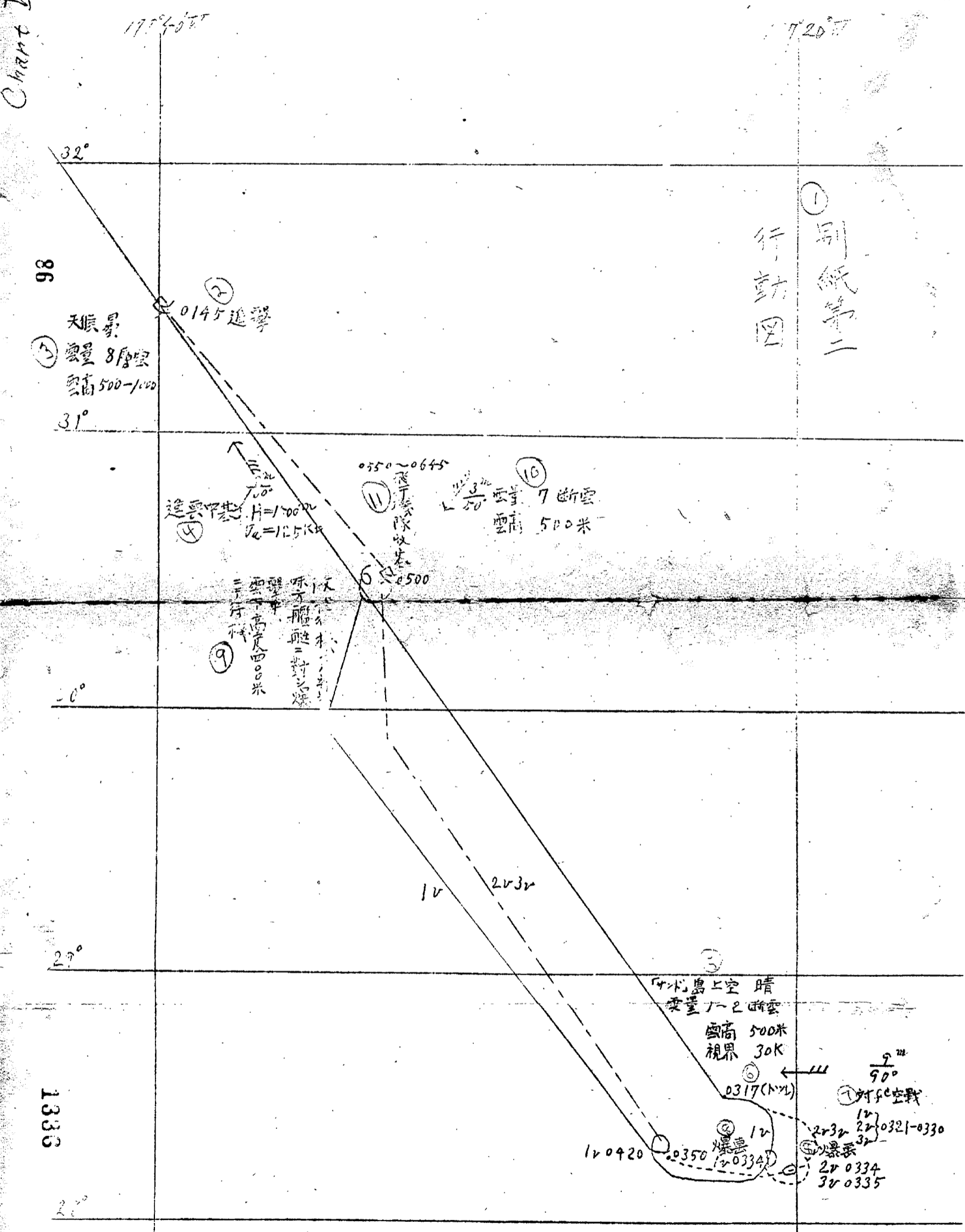


Chart III (SORYU)

Top



1337

99

別紙
第三
發受信記録

略

1333

100

敵機動部隊搜索觸接戦闘詳報

十三試艦上爆撃機

二一般経過

時刻	記	事
〇五三〇	發艦母艦上空發進	
〇六〇〇	敵艦上機一機發見	
〇七〇八	索敵線上敵ヲ見ズ故途ニ就ク	
〇七一〇	發信「ミッドウェイ」十度ニ至リ敵ヲ見ズ	
〇八〇〇	敵艦上機一機發見之ヲ追跡ス	
〇八一〇	敵航空部隊發見 接触開始	
〇八三〇	發信「敵航空部隊見ユ地矣」ミッドウェイ五度ニ至リ	
針路八〇度	速度ニ九節	
〇八四〇	發信「敵航空部隊八空母三隻ヲ基幹トシ驅逐艦ヲ三隻ヲ伴フ	

編制

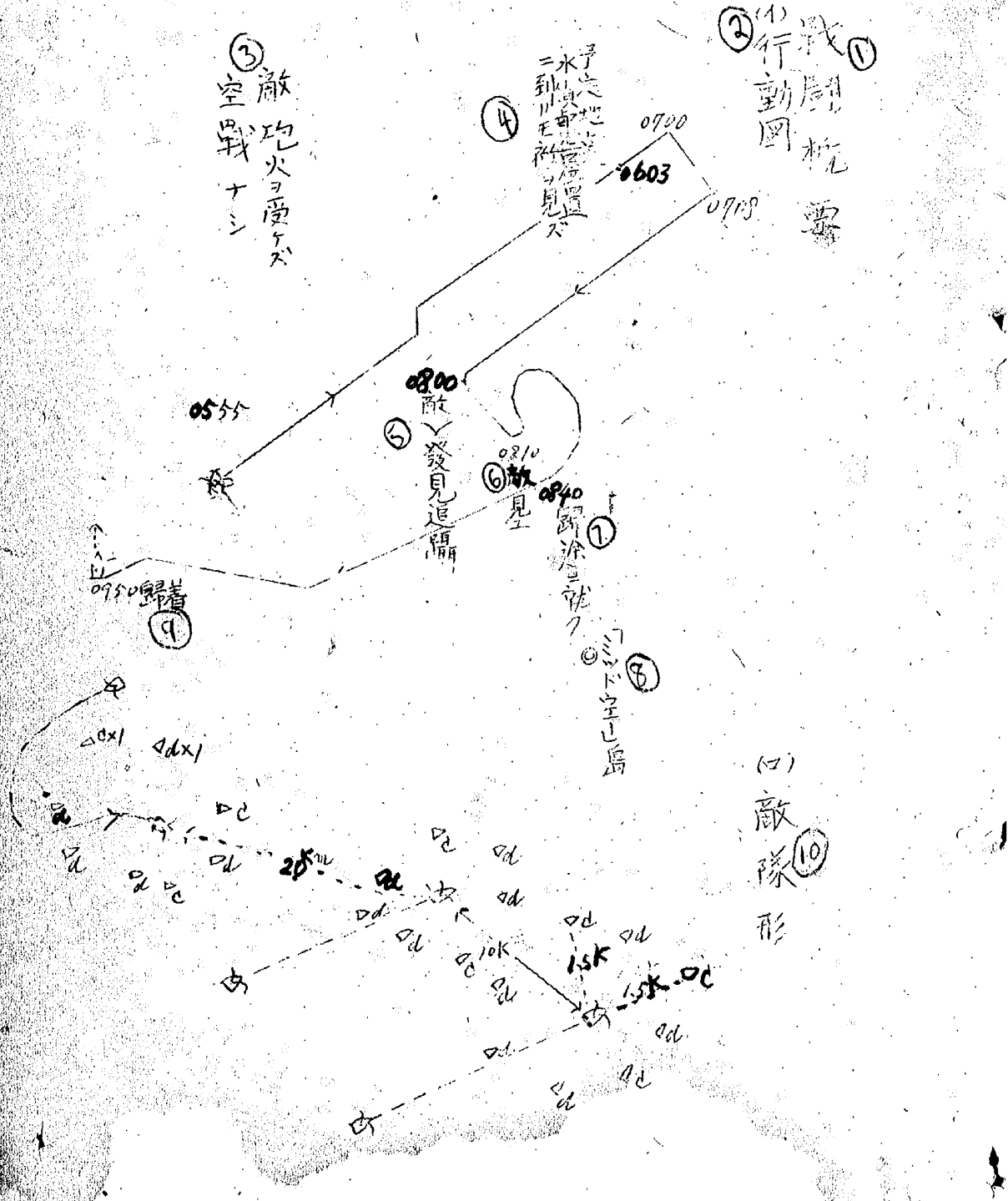
機	種	機	數	任	務	操	縱	員	偵	察	員	機
二	三	一	一	敵機動部隊搜索觸接	二	飛曹	飯田正忠	飛曹長	近藤	勇	力	三〇一

一〇三〇	〇九五〇	〇八四五
着艦	飛龍上空着	触接ヲ止メ歸途ニ就ク

1341

Top 103

Chart VIII (SORYU)



四被害ナシ

五消耗彈藥包ナシ

六功績

敵機動部隊情況不明ナリシ際極メテ適切ニ
搜索觸接ニ任シ爾後ハ攻撃ヲ容易ナラシメタリ
功績技群ナリ

七所見特ニナシ

別紙第一發受信記録略

121.1211